

# 沖縄 見る・聞く・踊る・考える

平和と憲法を守る！栃木県北市民ネット「映画サークル 十人十色」 主催

10月14日(土) 午後1時30分～

会場：稲村公民館 那須塩原市若草町

## 【 第一部 】

- ① 沖縄戦秘話 (映像)
- ② 三線の演奏 奏者：なすの三線の会
- ③ ご存知ですか？ 辺野古の新基地建設のこと

## 【 第二部 】

- ④ 平和の詩 「生きる」 (映像)
- ⑤ 報告 「オール沖縄・玉城デニーさんの応援に行きました」
- ⑥ 翁長知事を偲んで  
「グスーヨー マキテーナイピランドー チバラナヤーサイ」
- ⑦ 映画 「沖縄スパイ戦史」 予告編
- ⑧ 歌おう 沖縄の唄 ⑨ 踊ろう カチャーシー
- ⑩ アピール

連絡先 今岡 090-8174-7257

## ～辺野古新基地建設に反対します～

アジア・太平洋戦争で過酷な地上戦が繰り広げられた沖縄。敗戦後もアメリカ軍の占領下に置かれ、住民が収容所に拘束されている間に集落や農地を接収され、そこに米軍基地がつけられました。その後も抵抗する農民に銃剣を突きつけて土地を強制的に取り上げ、基地をつくりていきました。翁長知事がよく口にしていた「沖縄の基地はすべてが米軍に強制的に奪い取られた土地に建設されたものです。住民が自発的に提供した土地につくられた基地は一つもありません」というのが事実なのです。

日本国土の0.6%の面積しかない沖縄県に、在日米軍基地専用施設の70%が集中しています。朝鮮戦争を機に本土で基地反対運動がおこりました。そこで米軍が目をつけたのが米軍施政下にあり、自由がきく沖縄でした。こうして米軍は本土の米軍専用施設のほとんどを沖縄に移動させたのです。

基地が集中している沖縄では、ヘリコプターやオスプレイの墜落事故、米兵によるレイプや殺人、飲酒運転事故などの事件が多発しています。訓練中の戦闘機やヘリコプターなどの部品落下も相次いでいます。こんな危険な状態に我慢が出来ない、もうこれ以上基地を沖縄につくらせないという意志と、多様性に富み、数多くの貴重な生物たちが生きている美しい辺野古の海を埋め立てることを認めることはできないという強い気持ちが「辺野古新基地建設反対」運動の根幹です。本土に住んでいる私たちはこのまま沖縄に不公平な立場を押し付けたままでいいのでしょうか。沖縄の基地問題は「他人事」ではなく、私たちの問題でもあるのです。

♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡

「平和と憲法を守る！栃木県北市民ネット」は、駅頭や交差点で「ストップ！9条改ざん」などのパネルを掲げる街頭活動を行っています。どなたでも参加できます。

連絡は飯田（☎ 090-7461-1270）まで。

♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡ ♡♡♡♡♡

「映画サークル 十人十色」は年に3～4回、フォーラム那須塩原での上映支援や独自の上映会を行っています。次の自主上映会は「コスタリカの奇跡」を予定していますのでどうぞご期待ください。

上映情報などはホームページで。<https://kenpou4heiwa.jimdo.com/>（映画サークル十人十色で検索）



### 稲村公民館

那須塩原市若草町 117-1

☎ 0287-64-3998